

# 与謝の海病院NEWS

平成21年7月  
Vol.119

～ 患者が中心の、地域に開かれた病院 ～

京都府立与謝の海病院  
〒629-2261  
京都府与謝郡与謝野町字男山481  
電話/FAX 0772-46-3371 (代表)  
http://www.pref.kyoto.jp/yosanoumihp/  
発行責任者：柴田事務部長

## ご意見箱から

平成20年4月から平成21年3月までに院内のご意見箱やお手紙で寄せられましたご意見の一部を紹介します。皆様からのご意見をもとに、より良い病院づくりに活かしたいと思っております。今後のご意見をお待ちしています。

### 設備・医療機器 (15件)

【ご意見】テレビの料金高すぎる。普通の人はNHKと民放の番組だけで、CS等の有料放送が観たい人は別料金にしたらどうか？

ディルームに小説やなくなってもよい本を寄附して本棚をつくっては。週刊誌では2週間後には処分をしてせめて最低50冊～100冊程度。

【お答え】テレビの料金については、設置業者に、金額と使用時間について適正かどうか、検討するよう申し入れました。

外来待合等には職員等が持ち寄った週刊誌等をご覧いただけるようにしてありますが、部数が限られることもあり、各病棟ディルームにまでの配架はできていませんが、今後検討させていただきます。

### 看護師の対応 (12件)

【ご意見】県外から来ている子供の脱臼だったので、不安に思ってきましたが、先生と看護師さんのあたたかい笑顔と子供に対するやさしさに救われました。

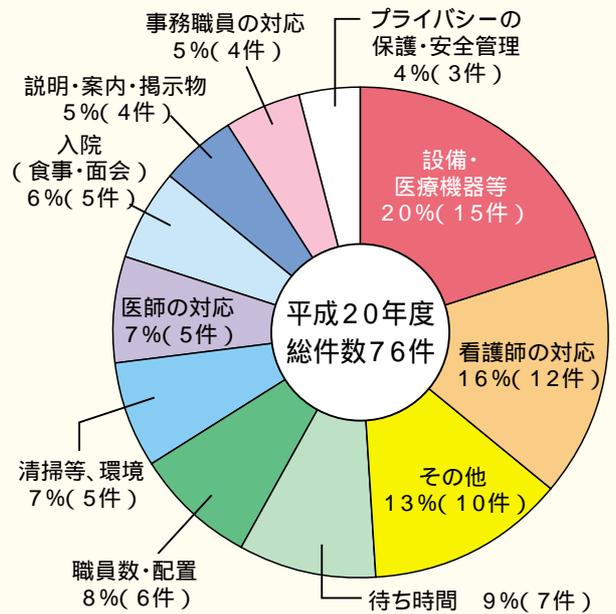
【お答え】ありがとうございます。

### 待ち時間 (7件)

【ご意見】予約票の時間と実際の受診時間が違いすぎて、仕事の予定がたたず、困ります。また、番号札がないため、あと何人待ちかもわからず、イライラしてしまいます。

【お答え】予約時間を厳守し、診察できるよう務めます。

### 患者さまからの意見の内訳



(サービス向上委員会)

## 医学生の臨床実習が行われました



指導医の皆さんと医局にて (前列左、2番目から5名が医学生)

5月11日から7月3日まで京都府立医科大学第6学年の医学生14名が、当院での臨床実習を終えました。この実習は来春に医師の国家試験を控えた学生を対象に行われ、今年度からは初めて大学の附属病院以外の関連病院で実施されました。

医学生の皆さんにはこの実習を通して、地域の抱える現状を知るよい機会になったと思います。将来は是非この地域で医師として一人でも多く活躍してほしいものです。

主な内容

1 ページ ご意見箱から  
2 ページ 診療科紹介 眼科  
3 ページ 診察室 麻酔科  
4 ページ 外来各科診察担当医表  
一口レシビ

医学生の臨床実習  
集団栄養指導のご案内  
ナースのお仕事 オペ室  
ボランティアさんからの手紙



## 診療科紹介 眼科

与謝の海病院眼科では今年度より1名増員となり常勤医4名で、白内障はもちものこと、網膜硝子体疾患（糖尿病、加齢性黄斑変性症など）、緑内障、眼瞼の病気全般・涙道疾患（ドライアイ、流涙症）、ぶどう膜炎、眼外傷、斜視・弱視、角結膜疾患など一般眼科疾患の全般にわたって幅広い診療をおこなっています。白内障に関しては昨年度1年で624例手術を行っており全身状態に問題がない方では日帰り手術、一泊入院手術も行っております。最近では網膜硝子体疾患治療に力を入れて



おり、術後の炎症が従来よりも少ない硝子体手術システムや加齢性黄斑変性症に対しては最新の治療薬を導入することで、今まで大学病院に紹介するしかなかった患者さまにも大

学病院と同じ治療を行うことが可能となっております。

眼に関することをご相談、ご質問だけでも結構です。心配なことがありましたら一度与謝の海病院眼科を受診してください。眼科医員一同お待ちしております。

眼科医師 野口 敦 司



後列左から米田副医長、丸山(和)医長、野口医師  
前列左から大久保さん(医学部6年生)  
大門副主査、丸山(悠)医師

## 集団栄養指導のご案内

### 患者さま以外でも参加できます!!

栄養管理課長 糸井 恵子

当院の治療食は、現在約40種類あります。担当医師の指示のもと病名や病状に合わせた治療食を患者さまに提供しています。治療食を食べておられる患者さまは、入院中の食事や退院後の食事に対する疑問や不安をもっておられますので、栄養士はこのような患者さまのベッドサイドへお伺いし、毎日の食事が治療する中でとても大事な役目をしている事についてお話ししています。

また、医師や栄養士が病気や食事についてお話しする取り組みとして、毎月病態別の集団栄養食事指導を実施しています。様々な疾病について参加者の皆さんで勉強して行くものです。

近年、栄養過剰や運動不足など食生活やライフスタイルが大きく変化してきたことにより、肥満

人口が急激に増加しており、様々な疾病を引き起こしています。

例えば「メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）」と診断されたら、どうすればよいのか？病気を招く危ない習慣を変える第一歩はメタボリックシンドロームの要因を知り解消法を見つけ、まずはやってみることだと思います。このような背景の中で今年度の指導内容は糖尿病とメタボリックシンドロームに注目して実施しています。

栄養指導の中では参加される患者様やその御家族の質問等にもお答えしていますので、気軽にお話を聞きにお越し下さい。参加を希望される方は栄養管理課（☎0772-46-3371）まで事前に連絡をお願いします。

### 8月以降の実施内容

実施日	内容	指導者
8月12日(水)	メタボリックシンドローム2(脂質異常)	医師、栄養士
9月 9日(水)	メタボリックシンドローム3(高血圧)	医師、栄養士
10月14日(水)	糖尿病食1	医師、栄養士
11月以降も毎月1回実施しています。 (日時)毎月第2水曜日・午後2時~3時 (場所)本館3階地域医療センター		



**診察室**

『たいじょうほうしんご 帯状疱疹後神経痛』

麻醉科医長 橋本 壮志

痛みは人間にとって最も不快な感覚の1つですから、できるなら一生お付き合いしたくないものですよね。病気やけがをすると痛みを感じますが、たいていの場合、病気やけがが良くなると痛みも治まります。しかし放っておくと頑固な痛みが残り、痛みに悩まされる病気もあります。

帯状疱疹は、子供の頃にかかった水ぼうそうのウイルス（水痘・帯状疱疹ウイルス）が、神経の中に潜んでいて、体力の低下などをきっかけに活性化して起こる病気です。帯状疱疹は、頭、顔面、胸、背中、下肢などに痛みのある赤いぶつぶつ（発疹）として発症し、2～3日すると発疹は水ぶくれ（水泡）となり、7～10日でかさぶたになります。3～4週間で皮膚症状も神経痛も自然に治りますが、この間にウイルスによって神経が傷ついてしまうと、のちに「帯状疱疹後神経痛」と呼ばれる難治



性の皮膚の痛みが残ることがあります。帯状疱疹の痛みは、初めは刺すような痛みですが、治る頃には服がすれたような刺激でさえもピリピリとした痛みを感じるのが特徴です。

帯状疱疹後神経痛では、鎮痛剤、抗うつ薬、抗けいれん薬などの薬や神経ブロックなどによる治療が行われますが、きれいに痛みを取り除くことが難しい場合もあり、ある程度痛みを受け入れて気長に治療することが必要になります。そのため帯状疱疹では、後遺症である帯状疱疹後神経痛をなるべく残さないよう、早期にきちんとした治療を受けることが大切です。



**ナースのお仕事  
《オペ室》**

手術室は病院の南棟2階にあります。手術室には、麻醉科医師、看護師が勤務しており、手術時間になると手術担当科の医師も集まって手術が始まります。

平成20年度の手術件数は、約2200件でした。最近、内視鏡を使用した低侵襲手術や顕微鏡による繊細な手術が増加しています。当院の手術室は、昼間の予定手術だけでなく夜間・休日はオンコール体制をとって24時間緊急手術に対応しています。スタッフはどのような状況でも、迅速に対応できるフットワークの軽さ、チームワークのよいメン



バーです。

手術室では、多様な器械の使用や各診療科の特殊な手術があるため、高度な技術や知識が必要

です。スタッフは、現状に満足することなく自己研鑽に努めています。さらに感染管理認定看護師の師長の指導のもと、術後の早期回復に影響がある感染予防対策にも積極的に取り組んでいます。

また、患者様に安心して手術を受けていただけるように、手術前から病室を訪問して手術の説明や患者様のご希望などを伺っています。手術に関する質問や相談がありましたらお気軽に声をかけてください。

私たちは、手術室ではマスクを付け帽子をかぶっていますので、驚かれる方もありますが、マスクの下は常に笑顔です。マスクで表情は伝わりにくいですが、「看護」の「看」という文字からもわかるように「手」と「目」でしっかりと患者様のことを看ています。スタッフ一同、患者様に安心して手術を受けていただけるよう頑張っています。



**一緒に働きませんか？ 看護師・社会福祉士・臨床工学技士・薬剤師 募集**



当院では現在、看護師の臨時的任用職員・臨時職員、社会福祉士の非常勤嘱託、臨床工学士の臨時的任用職員、薬剤師の非常勤嘱託を募集しています。条件等についてはお気軽にお問い合わせください。

年齢制限は  
ございません。  
給料は経験によります。



【お問い合わせ先】京都市立与謝の海病院 庶務課 ☎0772-46-3371(代表)

# 外来各科診察担当医表

(平成21年7月14日)

診察室	診療科	月	火	水	木	金	
11	総合内科	時田 和彦 副院長	木村 晋三 医長	大月 亮三 医長	時田 和彦 副院長	大野 智之 医長	
12	呼吸器科	小暮 彰典 医長 (糖尿病)	大月 亮三 医長		小暮 彰典 医長 (糖尿病)	大月 亮三 医長	
	消化器科			城 正泰 副医長 (肝臓)			
13		高田 久 副医長	西家 章弘 副医長	濱口 恭子 医師	大野 智之 医長	十亀 義生 医長	
14	循環器科	本庄 尚謙 副医長	五十殿弘二 副医長	高田 博輝 副医長	木村 晋三 医長	田川 雅梓 副医長	
26	精神科神経科	松宮 徹 医師	上村 宏 医長	上村 宏 医長	上村 宏 医長	松宮 徹 医師	
23	小児科	小川 弘 医長	柳生 茂希 副医長	山下 哲史 医師	柳生 茂希 副医長	小川 弘 医長	
18	外科	1診	内藤 和世 院長	當麻 敦史 副医長	伊藤 剛 医長	中村 憲司 医長	藤 信明 診療部長
		2診	上田 英史 医師		(1、3、5週)川尻英長 医長 (2、4週)増田慎介 医長		西村 真澄 医師
	乳腺クリニック(午後)	中村 憲司 医長					
22	整形外科	(1、5週)白須幹啓 医長 (2週)酒井 亮 副医長 (3週)井上 裕章 医師 (4週)戸谷 祐樹 副医長	戸谷 祐樹 副医長	酒井 亮 副医長	白須 幹啓 医長	井上 裕章 医師	
17	脳神経外科		中島 健二 医師 (神経内科) (脳神経外科)			(隔週)法里 高 医長 (脳神経外科) (隔週)若岡 亮 医師 (神経内科)	
19	眼科	1診	米田 一仁 副医長	野口 敦司 医師	米田 一仁 副医長	丸山 悠子 医師	丸山 和一 医長
		2診	野口 敦司 医師	丸山 悠子 医師	野口 敦司 医師	丸山 和一 医長	
20	産婦人科	小芝 明美 医師	野口 敏史 副院長	小柴 寿人 医長	(1、3、5週)小柴寿人 医長 (2、4週)小芝明美 医師	野口 敏史 副院長	
24	泌尿器科	谷口 英史 医師	鈴木 啓 医長	鈴木 啓 医長	谷口 英史 医師	鈴木 啓 医長	
25	耳鼻咽喉科	1診	長谷川達央 副医長	松波 達也 医長	松波 達也 医長	松波 達也 医長	松波 達也 医長
		2診		長谷川達央 副医長	長谷川達央 副医長	長谷川達央 副医長	
21	ペインクリニック		(2、4週)橋本壮志 医長				
16	皮膚科	浅井 純 医長	浅井 純 医長	浅井 純 医長		浅井 純 医長	

受付時間 / 8:00 ~ 11:00(ただし、乳腺クリニックは14:30まで) 閉診日 / 土・日・祝日(急患は、時間外でも診察)

**【病院へのお手紙紹介】** 看護部長 奥野ひとみ  
この度、お二人のボランティアさんが6月末で残念ながら辞められました。お二人は当院の病院ボランティアとして外来患者さまのお手伝いなど、約3年間の長きに渡りお世話になりました。長い間、本当に有り難うございました。お二人からのお手紙を紹介します。



何も解らないまま院内ボランティアをさせて頂きました。が、本日限りでやめさせて頂きます。短い間でしたが参考になる事など多く学ばせて頂きました。

又、年齢を重ねる事、健康の大切さを充分感じる事が大きな勉強となりました。

病院の関係者の皆様、そしてボランティアの皆様との出会いは大きな励みになりました。大変お世話になりました。有り難うございました。



小川睦子



高岡喜佐代



## 涼しさを呼ぶサイダー寒天

【材料(8個分)】

- ・サイダー 350cc
- ・水 350cc
- ・シロップ かき氷用・ブルーハワイ) 350cc
- ・棒寒天(市販のもの)1本

棒寒天は水に浸し、ふやかす。

の寒天を鍋に入れ、火にかけ溶かす。

にシロップとサイダーを加え、容器に入れる。荒熱を取り冷蔵庫へ入れ固める。

## 七夕献立

7月7日は「七夕」でした。ねがいごとを短冊に書いてささに結びます。ねがいごとがキラキラ輝く星空にとどきますように「七夕献立」を作りました。



(栄養管理課)